

優 秀 賞

【工法の種類】 構造用合板・筋交いによる耐震補強

【応募者名】 本田建築設計事務所

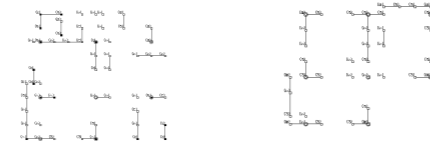
この建物は床下に原因不明の湧き水があり、耐震改修を兼ね補強をする事になりました。

床下をシート防水、基礎をウレタン防水処理、同時にバリアフリーにする為、和室床もフローリング張りにしました。また、洋室①をシェルター化にする為、鴨居上を全てトラス組み、構造用合板で補強致しました。

耐震改修工事概要

耐震診断値	改修前	0.81
	改修後	1.28
耐震改修対象工事費		1,400,000
耐震改修以外の工事費		1,000,000
改修にかかった工事期間		(2ヶ月)

N値計算 金物算定



①~③ 補強



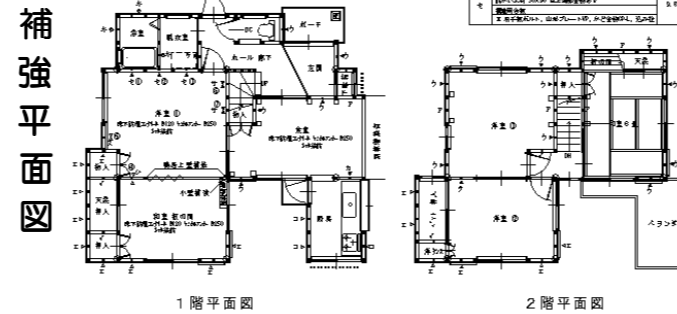
④ 補強



使用金物



(イ)の箇所は平成12年建設省告示第1460号に適合する仕様済



⑤ 補強

構造用合板 @12



主要柱(と)金物



床下シート防水 ネット鉄筋



ウタ防水処理



根太 105X45



鴨居上 補強



⑥~⑦ 補強



鋳雨戸



完了 居室



完了 和室



完了 食堂



【講評】 この事例は、教科書的・理想的な改修事例と言うことが出来る。改修後の評点を1.25以上としていること、全室をベタ基礎補強していること、改修箇所の床を構造用合板とフローリングで水平剛性の確保とバリアフリーの両方を目指していること、随所で評点の数字にとらわれない耐震性向上が図られていることなどがその理由である。